

事務事業 No./名 称	■サービス部門 ことども-07 あおぞら園管理運営事業									
	□支 援 部 門									
主管課	ことどもみらい課				関連課 発達支援室					
分野名	健康福祉									
目標 (目標値)	障害児専門の療育機関としての資質の向上を図る。									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	2,121	5,518	1,178						
	(国・県)		1,313							
	(負担金等)									
	(一般財源)	2,121	4,025	1,178						
	人員配置数	0.1	0.1	0.1						
	人件費(千円)	884	945	927						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	3,005	6,463	2,105						
	市民1人当 りの経費(円)	17	36	12						
	対象者1人 当りの経費(円)									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
		目標値								
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値								

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
あおぞら園管理事業	2,121千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	あおぞら園の維持修繕													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	施設管理における適時適切な修繕及び整備		
課題解決のための取組	関係課と協議を行いながら修繕を実施	取組の結果	■解 決 □未解決
未解決の課題	鎌倉市公共施設再編計画基本方針に基づく、計画的な修繕を検討		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		施設管理において適時適切な修繕及び整備を行っていく。 また、耐震診断の結果に基づき、必要となる施設整備を推進していく。	課長等名
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
			↓	B	ことどもみらい課長 廣川 正

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
あおぞら園管理 事業	主な 個別 事業	81 あおぞら園フロントサッシ建具取替修繕	2,289	2,121	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							